



Title	THE EFFECTS OF VERTICAL COOPERATION ON ECONOMIC EFFICIENCY OF PANGASIU FARM WITH A CASE STUDY IN VIETNAM [an abstract of dissertation and a summary of dissertation review]
Author(s)	HUYNH HUU THO
Citation	北海道大学. 博士(水産科学) 甲第15100号
Issue Date	2022-06-30
Doc URL	http://hdl.handle.net/2115/86811
Rights(URL)	https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/
Type	theses (doctoral - abstract and summary of review)
Additional Information	There are other files related to this item in HUSCAP. Check the above URL.
File Information	Huynh_Huu_Tho_review.pdf (審査の要旨)



[Instructions for use](#)

学位論文審査の要旨

博士の専攻分野の名称：博士（水産科学）

氏名：HUYNH HUU THO

審査委員

主査	教授	藤森	康澄
副査	教授	都木	靖彰
副査	准教授	井尻	成保
副査	助教	東条	斉興

学位論文題目

THE EFFECTS OF VERTICAL COOPERATION ON ECONOMIC EFFICIENCY OF PANGASIUS FARMS WITH A CASE STUDY IN VIETNAM

（パンガシウス属魚類の内水面養殖の経済効率性に対する垂直統合の影響と効果：ベトナムでの事例研究から）

本研究では、アジア、アフリカで内水面養殖産業を支えるパンガシウス属魚の養殖漁家の経営の発展と持続のための有効的な手段として「垂直統合」と、これが有効的となる条件やプロセスを、ベトナムでのケーススタディを通じて明らかにした。ベトナムのメコンデルタでは、研究対象であるパンガシウス属魚類は重要な水産物であり、国際市場においても高いシェアを占めてきた。しかしながら、2018年以降、需要と供給のバランスを失い、多くの生産者の経営に支障をきたしている。これは生産者の経営が経済的な効率性を失ってしまった結果であり、特にその要因を調べ、有効な対策を打つことは、ベトナム経済にとって重要である。また同様に不確実性に悩む経済的な「開発途上国」とされる国々の内水面養殖漁家経営にとっても、このケーススタディを通じた分析結果と対策は有効な開発モデルを提供する。本研究では、メコンデルタの養殖漁家への経済的効率性に関し、現地でのインタビュー調査で収集されたデータを基に、確率フロンティア分析を行い、その変動要因が養殖漁家の意思決定者による養殖規模の選択にあるということをも明らかにした。そして間違った選択の理由が、パンガシウス市場におけるステークホルダー間の情報の非対称性の影響であることを明らかにした。課題解決のため、契約等を通じた、生産者と加工者や買受人との協働の有効性を検証し、経営戦略として、公平性を前提とした経営の「垂直統合」を提案した。加えて養殖漁家の生産・経営活動のコスト配分にも注目し、活動の多様性の必要性を示し、さらにベトナム、そのほかの国々のケースでの、養殖漁家の経営能力強化と「横のつながり（水平統合）」、協働と組織化の重要性を議論した。本研究における発見と提示された開発モデルは、ベトナムのみならず同様の課題を抱える国々の持続可能な開発に重要な知見を提供するものである。よって、審査員一同は申請者が博士（水産科学）の学位を授与される資格のあるものと判定した。